



2021年2月5日

田町駅東口地区グランパークエリアでのコージェネ更改事業における コージェネ大賞民生用部門特別賞受賞について

日比谷総合設備株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:黒田長裕 以下日比谷総合設備)は、一般財団法人 コージェネレーション・エネルギー高度利用センター(通称財団名:コージェネ財団)の表彰制度である「コージェネ大賞 2020」へ、「コージェネ更改により発電出力を大幅に増加させ、BCP 強化と省エネ性の向上を実現～田町駅東口地区グランパークエリアでの改善事例～」で株式会社ディ・エイチ・シー・東京、NTT 都市開発株式会社、東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社の 3 社と共同で応募し、民生用部門特別賞を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

「コージェネ更改により発電出力を大幅に増加させ、BCP 強化と省エネ性向上を実現 ～田町駅東口地区グランパークエリアでの改善事例～」について

株式会社ディ・エイチ・シー・東京は 1996 年に田町駅東口地区として地域冷暖房の区域指定を受けオフィス棟や、住居のハイツ棟、会議室および商業施設があるプラザ棟などからなるグランパークへの熱供給を開始しました。

その後 2003 年 10 月からガスタービンコージェネレーションシステム(以下、ガスタービン CGS)を導入し熱供給と同様にグランパークに対して電力供給を開始しました。CGS 導入後、外部環境の変化から熱需要が低下し効率低下等の課題が顕在化するとともに、需要家側のグランパークは、競合する最新大規模ビルに比べ自立電源確保など BCP 機能が劣り事業上の課題がありました。

そこで、地域冷暖房会社がビルオーナーと緊密に連携し、ガスタービン CGS からガスエンジン CGS へ更改を行い、発電出力の大幅な向上、平常時におけるビル電力のピークカットの拡大、非常時におけるビルと熱供給設備への電力供給による BCP 機能の強化により、大幅な省エネと地産地消を実現しました。

システム概要

熱源設備

	更改前	更改後
排熱回収ボイラ	2.05ton/h × 2台	0.58ton/h × 2台
蒸気吸収式冷凍機	500Rt × 1台	700Rt × 1台
非発用燃料タンク	15ton	95ton

CGS 設備

	更改前	更改後
CGS	ガスタービン 650kW × 2台	ガスエンジン 1,000kW × 2台

当社は、当該 CGS プラントの機械設備、電力設備の全ての施工を担当いたしました。これら施工に際しては、稼働状態にあるビルの改修工事ということで、これまでの豊富な改修工事実績と CGS の施工の知見を活かして無事故で完成させることができました。

当社はこれからも、今回の経験も含めてお客様に対して最適なエンジニアリングならびに安全な施工体制にて工事に臨んで参ります。併せて、CGS も含めた脱炭素社会の実現に向けた様々なソリューションをお客様へご提供いたします。

また、当社発行の日比谷技報 2020 に今回の表彰案件について情報を記載しておりますので、そちらもご参照頂きますようお願いいたします。

コージェネ大賞について

コージェネ財団による表彰制度であるコージェネ大賞は新規性・先導性・新規技術および省エネルギー性などにおいて優れた CGS を表彰することにより、CGS の有効性について社会への認知を図るとともに、CGS の普及促進につなげることを目的に実施されております。

■コージェネ財団 HP:トップ

<https://www.ace.or.jp/index.html>

■コージェネ財団 HP:「コージェネ大賞 2020」受賞案件決定！！各案件の概要を公開

https://www.ace.or.jp/web/gp/gp_0010.html

〈お問い合わせ先〉

日比谷総合設備株式会社 管理本部 IR・広報室

担当: 福井・平田・矢沢

TEL 03-3454-2720(直通)